

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 1	
			令和 6 年 5 月 2 7 日	
			午前・午後	4 時 5 0 分
議会名	令和 6 年 第 3 回 佐野市議会定例会			
発言者	議席番号 22 番 横井 帝之			
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ ☐ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		あり (☐ 資料提示 ・ ☐ 資料配付 ・ ☐ モニター使用) なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)		
1. 子どもの遊び場について (1) グランディ新都市セントラルパーク (新都市中央公園) について		① 駐車場について、休日など利用者が多い時は駐車場が混み合ってしまう、不足している状況があります。近隣にある学校等に協力をお願いする考えはあるか伺います。 ② 駐車場について、保育園や学童保育などがマイクロバス等で利用する際の駐車スペースについての考えを伺います。 ③ 身障者用駐車場について、駐車スペース後方にブロックがあり、車椅子等を降ろすためのリフトが降ろせない仕様になっています。改善する考えについて伺います。 ④ 身障者用トイレについて、ユニバーサルシート (おむつ交換用大型ベッド) が設置されていなくて困ったとの声がありました。ユニバーサルシート設置を提案しますが、考えを伺います。 ⑤ 複合遊具について、赤い滑り台の角度が急なこともあり怪我や骨折をする子どもが出ているとお聞きしました。当局で怪我や骨折などの情報を把握されているか伺います。 ⑥ 複合遊具について、赤い滑り台の今後の対応について伺います。 ⑦ 複合遊具について、6才～12才が利用できる遊具となっており、未就学児の遊べる遊具が少		

(2) 室内遊び場について	ないと感じています。未就学児でも遊べる滑り台の設置を提案しますが、考えを伺います。 ⑧ 日陰について、防災あずまやで休憩できますが、使用できる人数に限りがあり、暑い日の利用は厳しいとの声があります。今後の改善策を伺います。 ⑨ 自転車について、自転車の乗り入れは禁止となっていますが、近隣には保育園もあり自転車の練習には良い環境と考えます。園内で自転車を練習することについて見解を伺います。 ① 佐野市の室内遊び場はこどもの国がありますが、未就学児や小学校低学年が対象といった感じがあり、もっと伸び伸びと遊べる環境を求める声があります。今年4月にお隣栃木市に室内遊び場が新しくオープンしました。足利市にも人気の室内遊び場があります。そのような室内遊び場を市内に誘致する考えを伺います。 ② 長野県中野市では、閉校後の校舎を利用して子育て支援施設として活用しています。施設は0才から12才までのこどもが年齢別に遊べるエリアに分かれており、施設内の一時保育所にこどもを預け、保護者向けのワークショップや料理教室も利用できます。そのような閉校後の学校の活用についての見解を伺います。
(3) 佐野市こどもの国について	① 前年度、こどもの国運営プロジェクト会議が開催され、各グループから今後のこどもの国の運営や企画について素晴らしい提案がされました。その提案について当局の見解を伺います。 ② 提案実現に向けた進捗状況を伺います。
2. 学校給食について (1) 現在の給食を知る取組について	① 今年5月に政府広報がXに投稿した「平成・令和の給食」の写真について、実際の学校給食より豪華ではないかとXユーザーから疑問の声が上がりました。佐野市ではコロナ禍以前には給食センターや学校において給食の試食会や、児童生徒と一緒に給食を食べる取組がされていま

(2) 地産地消の取組について (3) オーガニック給食について	した。保護者や市民の皆様にも学校給食を知っていただく試食会等の機会があることを望みますが、見解を伺います。 ① 給食で地産地消を進めれば、輸送が減り CO2 排出削減にも繋がります。令和3年度の金額ベースでは地産地消の食材活用の全国平均は56%となっていました。栃木県では76.4%と高い数値となっていますが、本市の現状について伺います。 ② 令和3年と令和4年に黒から揚げが給食で出され好評だったとお聞きしています。今後、黒から揚げなど、本市特有のグルメを継続的に提供できるようになってほしいと考えますが、見解を伺います。 ① 今年3月のニュースで「小学生の尿から殺虫成分を検出 民間団体が50人に調査 対策の必要性訴え」という見出しがあり衝撃を受けました。農林水産省では2025年までに全国で100地区の「オーガニックビレッジ」創出を目指し、市町村が中心となって有機農業を推進する取組を応援しています。オーガニックビレッジではオーガニック給食が広まっており、令和5年度には、県内で市貝町、小山市、塩谷町で実施されています。本市でもオーガニック給食に取り組むべきと考えますが、見解を伺います。
--	---